



No.68-1

〔発行所〕 明治大学付属中野高等学校 武陵会

発行責任者 横尾 勉
編集責任者 広報委員長 川岸伸行・広報委員会



平成 28 年 定時総会開催報告

武陵会会長 横尾 勉

ご挨拶

平成 28 年定時総会は新理事長になられた柳谷 孝輝にご臨席をいただき、新高校棟に完成した櫻山ホールにて開催し、新会則に則り第 1 号議案から第 4 号議案の審議に入り、全て原案通り承認可決するも、一部の理事から心ない発言があり、円滑な議事進行が出来なかった総会となりました。

就任以来「和と協調・更なる飛躍」「楽しい武陵会」「参加したい武陵会」を掲げ微力ではありますが運営してまいりましたが、ご来賓の方々には総会副会長 井上孝智様、同 専務理事 山崎秀樹様、同 事務局長 平野一哉様、学校法人中野学園常務理事 宮本康良様、同 常務理事 西宮幸雄様、本校教頭 今津一也先生、八王子校戸富貴会会長 林 智彦様、前校長で武陵会顧問であります小澤正昭様、中野学園評議員 清水秀大様、中野学園副賞 五味道雄様のご臨席を頂きました。尚、懇親会は昭和 18 年ご卒業(旧制中学)の前高七部様の乾杯のご発起で開催し、和やかな雰囲気の中五味道雄様(昭和 2 9 年卒)の中編めで、平成 2 8 年定時総会の全ての行事が無事終了致しました。

末筆になりますが、ご来賓者のご挨拶を新理事長 柳谷 孝輝、学校長 大渡正士先生、明治高校同窓会総会会長 吉田朋郎様、P T A 会長 西村正実様、の御 4 名様より御辞評を頂きました。尚、同席の間係上ご挨拶を頂きました。東京部中野校区中野 3 丁目にて、私共が昭和 5 1 年に卒業した時には K 組まで有りましたが、さらに昔を見ると M 組を見たことがあります。昨年度は 9 クラスでしたが、校舎が新しくなったという事で今迄は 4 5 名学級、4 6 名学級という事でしたが、校舎の関係で高校生も 4 0 名学級に致しましたので暫く I 組で終わっていましたが、今年からは、1 0 クラス編成という事で I 組が復活しました。男子校でありながら本当に多くの生徒を迎えることが出来るという先駆者、或いは卒業生の皆様方のこれまでのご努力が、実を結び立派な校舎に成っていると思います。東京部中野校区中野 5 0 番地、御存じの方も多いと思いますが、今は中野区東中野 3 丁目になっております。東中野 3 丁目以外の住居表示が、桜山町 5 0 番地です。この桜山と言う昔の名前にちなんで学校新聞が「桜山」と命名されております。又、文化祭と体育祭を合わせて「桜山祭」という名称で「桜山祭体育部の部」、「桜山祭文化部の部」という事で地名を、片桐先生は大切に扱われていたことが伺い知ることが出来ます。御意志を受け継いでこのホールを、「櫻山ホール」と名付けさせて頂いたという次第で御座います。ご来場、初めてという事でご紹介いたしました。

小澤正昭前校長先生のもとで始まりました校舎建て替え工事も、先程理事長先生からお話がありました通り、2 期工事が終わりました。2 期工事と言うのはこの建物で御座います。これに、先だてで早稲田通り沿いに中学棟と言う非常に大きな 6 階建ての建物が出来上がりました。そして現在には 1 号館音楽室とか実験室が入っていた建物、3 号館が中学 2 年生、4 号館が中学 1 年生が入っていた建物、そして正門の横にありました本館、事務室が有りました建物、これは今 4 棟同時に解体しております。そのあと 1 号館の有った場所には部室、図書室、食堂の「共用棟」が立ちます。3 号館、4 号館のあったところが「第 2 体育館」今ここ「櫻山ホール」は 2 0 名しか入りませんが、卒業式、入学式は本校では出来ないので体育館に約 1 0 0 名近く入る機能を備えた講堂という「体育館」が出来上がります。全ての完成来年の 1 2 月で御座いますので完成致しました。是非ご覧になって頂ければと思います。「大夏(タイガ)の材は一本の木に非」と言う語があります。大きな建物を建てる時には、一つの木の木だけでは足りない、色々な所から、色々な人の力で、大きな事が出来るという事で御座います。この明大中野のこの言葉の通り創立 8 7 年を迎える歴史のある学校ですが、色々な支援を頂いております。私共の務めとしては、過去受け継いできたものを、次世代に継承する役目だと思っています。年々変化しておりますが、その中に昭和 2 7 年に高校の校舎建設と中学の校舎を改修致しました。その時、中学の 5 クラスが、廻廊学園の校舎を併せて勉強したことが記録に残っております。その事を考えますと、今回の工事は場所を移さずに出来た訳ですが、資金面では保護者の方々、或は卒業生の方々、武陵会の方々にお世話になっております。そう云った中、「日々晴天」の中で片桐 誠先生がこの様に書かれておりました。「私学は経営者、教師、父母、校友が 4 本柱であり、この土俵で生能が存続の相模を取るのだ」「人は変はれど校友の母校愛は永遠のものである」校友会・武陵会、片桐 誠先生の気持ち強く受け継がれているとこの文章を拝読いたしました。

明治大学付属中野中学・高等学校校長 大渡正士校長

今年も武陵会総会が開催されました事、しかもご覧になっているように高校棟が今年の 3 月に完成いたしました。昨年使えなかった時は、外部で開閉しましたけれど、皆様が学んだこの地にもう一度武陵会に戻ってきたという事は非常にうれしく思っております。武陵会の皆様には、日頃より学園の為に御礼を頂きまして心より御礼申し上げます。お陰様で今年 4 月 3 0 日に 8 7 周年の創立記念日を致しまして頂きました。そして、今年 3 月に高校 3 年生 4 0 6 名が卒業してこの武陵会に新たに加わって頂きました。



まず、現在の学校の規模についてご説明申し上げますと、今年 4 月に、中学の新入生が 2 5 2 名、高校生の新入生が、4 1 2 名が入りました。中高ですと、中学が 3 学年で 7 4 8 名、高校生が 1 2 1 8 名、総勢 1 9 6 6 名という規模の学校が 2 8 年度スタートしたという事で御座います。年によっては、生徒数が変わって居りますが、今年等見ますと一番多い年だところ、この学校はアルファベットでクラスを編成しておりますので、私が昭和 5 1 年に卒業した時には K 組まで有りましたが、さらに昔を見ると M 組を見たことがあります。昨年度は 9 クラスでしたが、校舎が新しくなったという事で今迄は 4 5 名学級、4 6 名学級という事でしたが、校舎の関係で高校生も 4 0 名学級に致しましたので暫く I 組で終わっていましたが、今年からは、1 0 クラス編成という事で I 組が復活しました。男子校でありながら本当に多くの生徒を迎えることが出来るという先駆者、或いは卒業生の皆様方のこれまでのご努力が、実を結び立派な校舎に成っていると思います。東京部中野校区中野 5 0 番地、御存じの方も多いと思いますが、今は中野区東中野 3 丁目になっております。東中野 3 丁目以外の住居表示が、桜山町 5 0 番地です。この桜山と言う昔の名前にちなんで学校新聞が「桜山」と命名されております。又、文化祭と体育祭を合わせて「桜山祭」という名称で「桜山祭体育部の部」、「桜山祭文化部の部」という事で地名を、片桐先生は大切に扱われていたことが伺い知ることが出来ます。御意志を受け継いでこのホールを、「櫻山ホール」と名付けさせて頂いたという次第で御座います。ご来場、初めてという事でご紹介いたしました。

小澤正昭前校長先生のもとで始まりました校舎建て替え工事も、先程理事長先生からお話がありました通り、2 期工事が終わりました。2 期工事と言うのはこの建物で御座います。これに、先だてで早稲田通り沿いに中学棟と言う非常に大きな 6 階建ての建物が出来上がりました。そして現在には 1 号館音楽室とか実験室が入っていた建物、3 号館が中学 2 年生、4 号館が中学 1 年生が入っていた建物、そして正門の横にありました本館、事務室が有りました建物、これは今 4 棟同時に解体しております。そのあと 1 号館の有った場所には部室、図書室、食堂の「共用棟」が立ちます。3 号館、4 号館のあったところが「第 2 体育館」今ここ「櫻山ホール」は 2 0 名しか入りませんが、卒業式、入学式は本校では出来ないので体育館に約 1 0 0 名近く入る機能を備えた講堂という「体育館」が出来上がります。全ての完成来年の 1 2 月で御座いますので完成致しました。是非ご覧になって頂ければと思います。「大夏(タイガ)の材は一本の木に非」と言う語があります。大きな建物を建てる時には、一つの木の木だけでは足りない、色々な所から、色々な人の力で、大きな事が出来るという事で御座います。この明大中野のこの言葉の通り創立 8 7 年を迎える歴史のある学校ですが、色々な支援を頂いております。私共の務めとしては、過去受け継いできたものを、次世代に継承する役目だと思っています。年々変化しておりますが、その中に昭和 2 7 年に高校の校舎建設と中学の校舎を改修致しました。その時、中学の 5 クラスが、廻廊学園の校舎を併せて勉強したことが記録に残っております。その事を考えますと、今回の工事は場所を移さずに出来た訳ですが、資金面では保護者の方々、或は卒業生の方々、武陵会の方々にお世話になっております。そう云った中、「日々晴天」の中で片桐 誠先生がこの様に書かれておりました。「私学は経営者、教師、父母、校友が 4 本柱であり、この土俵で生能が存続の相模を取るのだ」「人は変はれど校友の母校愛は永遠のものである」校友会・武陵会、片桐 誠先生の気持ち強く受け継がれているとこの文章を拝読いたしました。

ところで、報道等で存知かもしれませんが、此度日本の水泳選手がリオネジャネイロのオリンピックで出場権を獲得致した事はご存知かもしれませんが、実はそのチームのレギュラーのキーパーがうちの卒業生で御座います。平成 1 9 年卒業で「欄材」と言う卒業生です、今後オリンピックが近く近くなると色々報道されるかもしれませんが、髪の毛はスキンヘッドにして、髭を生やしている。水球ですと帽子をかぶるで頭のとまを割っているのですが、髭面顔がすごいので見ると異質に見えるキーパーであります。外国人に対して威嚇する意味で、ヤギみたいな顔を生やして居る様でございます。これからテレビで、新聞で、報道されましたら、是非、日本チームのキーパーが我が明大中野の卒業生であるという事で、応援して頂ければ大変うれしく思います。今後も、学習して、スポーツに勤む生徒の育成に力を注いでいきたいと思います。

新たな明大中野でこれまでの建学の精神、質実剛毅、協同自治といった言葉を忘れる事無く、精一杯の努力で教育を施して行く所存で御座います。武陵会の皆様におかれましては、引き続き温かいご支援の程宜しくお願い申し上げます。武陵会の皆様のご発展を祈念いたしまして御挨拶とさせていただきます。

ご来賓の祝辞 1



明治大学理事長
明治大学付属中野中学・高等学校理事長
柳谷 孝 様 (ヤナギヤクサン)

プロフィール
1 9 7 5 年 明治大学学部卒業、野村證券株式会社入社
1 9 7 7 年 同社取締役、常務、専務、執行役員副社長等歴任
2 0 1 6 年 5 月 1 0 日 明治大学理事長就任
御希冀 明大中野八王子高校へ、幼少時よりフランクを習われ、現在フランクovich でお活躍中。

只今ご紹介を頂きました柳谷で御座います。今月、中野学園の理事長と明治大学の理事長に就任したばかりでありまして色々な引継ぎその他大変バタバタして居りまして今日も、発言の順番を変えさせて頂いて御挨拶させて頂いているところで御座います。

まず初めに武陵会の皆様には日頃より中野学園に大変色々ご支援を賜りまして目頭この場をかりて厚く御礼を申し上げます。先程、色々お話を伺いましたら、武陵会のメンバーの方は大変多くいらっしゃるのかなと思いましたら、総会資料の維持費納入を見ましたらそれほど沢山では無いなと思ったのが卒直な感じであります。

ハーバード大学で初めて女性学長になったキャサリン・ドリユー・ギルピン・ファウスト (Catherine Drew Gilpin Faust) さんという方が、彼女が現在でも大学関係者、卒業生、学生に向かって言っている言葉が一つございまして、何かと申しますと「互いを比較するのではない、繋がるのだ」。中野学園と言う共通項のある同じ思い出業が共有している皆さんですから、さらにさらに繋がって頂いて、武陵会の皆様の皆々をお祈りさせていただきます。

最初で御座いますので、簡単に自己紹介をさせていただきます。昭和 5 0 年に明治大学商学部を卒業致しました。生まれは、秋田でございます。野村証券に入社をしまして、ちょうど 1 0 年たった時に、中央線の秋津駅前秋津支店が有りましてその支店長に任じられました。それから秋津、阿佐ヶ谷のあたりに住んでいて、中野学園はすごく近いエリアという事になります。明治大学商学部 2 年の時、1 年後輩で経営学部に入ってきた女性に一目惚れ致しましてそれが家内です。2 5 歳の時に結婚して、子供(女の子)が 1 人生まれ、いろんな縁が有りましてお嫁は明野八王子中学、高校でたいへんお世話になりました。したがって私も私も私も中野学園の大ファンでございます。八王子の駅からバスに乗り、よく戸富貴会だの色々お邪魔させて頂きました。なぜファンなのかと申しますと、今でも当時の顧問さん、子供同士、さらに子供が生まれておりますので、その子たちを連れてこの 4 月信州の旅へ旅行したりで、今でもお付き合いをさせて頂いて非常にいい仲間が出来たという事で中野学園の大ファンというのが、まさに現在も続いているという事で御座います。

自己紹介はその位に致しまして、今アメリカでは大統領選挙の話題で持ち切りですが、一方では教育界で大変話題になっている発言が御座いまして、ニューヨーク市立大学で、キャン・デビッドソン教授がおっしゃった言葉なんですけど、その内容は現在の子供たち幼稚園か小学校に入るかどうかの子供たちへ向けて発言したメッセージですけど、現在の子供たちが社会に出る時、6 5 % が現在存在しない職業に就くであろう。こういう発言です。非常に世界中で懸念するような話題になりますので、つい先日のオックスフォード大学でスピーチに於いてはこれから 1 0 年、1 0 年後には現在のイギリス人の仕事の 4 7 パーセントが消滅するだろうと表現してました。野村総合研究所も同じく様々な声明を出しています。2 0 3 0 年には現在人間が従事している仕事の最大で 4 9 パーセントは、A I やロボットに変わるかもしれない。その代り別の新しい産業が登場するんですが、いずれにしても変わっていくのですが、こういう大きな流れの変化の中で、次代の求める学びの姿でどうか、社会の求める人材の姿も大きく、変わってくださるだろうと思います。丁度そういう時期に今、中野学園の皆様もよくご存じの通り中学棟も完成し、高校棟も出来、いよいよ 3 期の工事に入っているわけでもございます。そういう時代にかかわらなければならないわけでもありますが、引き続き是非武陵会の皆様にはそういった櫻山の中心中野学園が大きなチャレンジをする訳で御座いますから引き続き温かいご支援をくれくれお願い致しまして、はなはだ薄事ではございますが、私共のご挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

Table with 4 columns: 第 1 号議案, 平成 2 7 年度 事業報告, 第 1 号議案, 平成 2 7 年度 事業報告. Lists various resolutions and activities.

● 事業の状況

- 1. 学園事業への協力 (会則 5 条 5)
平成 28 年 2 月 27 日 (土) 在校生部活動等業績優秀者並びに成績優秀者への図書カード贈呈。
2. 広報活動 (会則 5 条 3)
会員、在校生、父母の会、戸富貴会及び総会等への校友会広報活動
3. 会員相互の親睦・援助 (会則 5 条 6)
① 同期会への補助
② クラブ活動 OB 会への補助
③ 親睦会の実施
4. 学園父母会との連携活動
5. 懇親会との提携による組織活動 (会則 5 条 6)
6. 学園八王子校との連携活動
7. 学園への協力 (会則 5 条 5)



従来よりクラブ活動への支援については、一括して生徒会の活動を支援のため財政支援を致しました。昨年度と同様に50万円を支出致しました。

C.卒業記念品

中・高校生に卒業記念ホルダー、成績等優秀者に会長賞を贈呈を致しました。

- 8.平成28年度クラブ活動OBクラブ及び武陵会功労者の表彰
表彰委員会は3回の会議をへて、石川修次様並びに西山哲司様の2名の方を武陵会表彰し、江見保起様は武陵会功労者として感謝状を贈る事を決定し、理事会並びに合同会議にて承認可決。上記3名様に深く感謝申し上げます。

武陵会表彰

1.演劇部 石川 修次様

推薦理由：演劇部顧問として40数年の指導にあたり部の発展と共に東京都の代表校として関東大会出場等多大な功績を残された。

2.硬式野球部 西山 哲司様 昭和36年3月卒業

推薦理由：野球部コーチとして又OB会長として長年にわたり野球部の発展に尽力された。

武陵会功労者表彰

3.江見保起様 昭和27年3月卒業

推薦理由：武陵会並びに中野学園の発展に長年にわたり貢献された功績と会則改訂委員長としてご尽力を頂いた功績に感謝の意を表す。

9.会則改訂委員会

本年度総会において本会則承認可決されましたが、付則会則は現在作成中であり理事会・合同会議等の承認後、広報・ホームページ等でお知らせ致します。



●会 議

I. 理事会

第1回理事会

平成27年 4月22日(水) 中野学園 本館3階会議室 出席者19名

議 題 1

- 総会に関する件
第1号議案 平成26年度事業報告承認に関する件
第2号議案 平成26年度収支決算報告承認に関する件
第3号議案 平成27年度事業計画承認に関する件
第4号議案 平成27年度収支予算承認に関する件
特に平成27年度の建替え寄付金、500万円の寄付の了承を得る。
上記、第1号から第4号議案の会計監査結果報告を受けて、全て承認可決される。

議 題 2

会則改訂の件
理事会開催に当たり付則会則の立案を早急に行う。施行は平成28年4月1日とする。

議 題 3

理事承認に関する件
大塚明之氏・黒岩公輔氏・櫻井隆政氏・高橋 宏氏・渡邊嘉久氏 5名全員承認された。

議 題 4

その他 表彰委員会 市川委員長より下記2名の推薦依頼
射撃部 崎崎一様、音楽部 山本信昭様が賛成多数で承認可決された。

報告事項

体育 大塚正夫先生、物理 東海林豊先生 逝去された報告がある。



第2回理事会

平成27年 7月 6日(水) 中野学園 本館3階会議室

議 題 1

新会則移行に関する件
小川氏より新会則の添付資料は本月初めの提案のため、欠席理事に資料を送付し、次回の理事会にて再度審議する事となった、また評議員に同様に通知と資料を添付する事とした。

議 題 2

会則改訂(付則会則)に関する件
継続審議となる。

議 題 3

今後の活動に関する件
1、学園宮本理事から卓球部は急に実力をつけたい為に遠征費等のクラブ予算が逼迫している為、奨励金の要請があり、検討す。
2、ホームページについては、独自に立ち上げ、学園ホームページとリンクするよう学校側と協議しながら進めると報告がある。

議 題 4

日帰り旅行・懇親会に関する件
日帰り旅行はいろいろな意見がなされたが予算計上していない為、実現はむずかしいが、対応策として12月の合同会議終了後、中野サブプラザのレストランにて、忘年会を兼ねた懇親会を開催予定。

議 題 2

評議員承認に関する件
28年度の評議員承認に対する討議事項について、下記が決議された。評議員の選任承認に先立ち、新任評議員の松川 忠剛氏(36年卒)、山口 豊範氏(43年卒)、大畑 雅昭氏(46年卒)3名のご紹介が専務理事 柴田氏より報告があり決議の結果、賛成多数により承認された。評議員の選任は本総会資料の第2号議案 平成28・29年度 武陵会役員/理事/評議員(案)名簿の通り、承認可決された(9ページ)。

議 題 4

アンケートに関する件
広報誌「武陵」に同封して発行、ホームページでの回答も準備している。市川副会長より報告。

議 題 5

総会に関する件
総 会 日時：平成28年5月28日(土)14:00～
場 所：新高校棟1F 櫻山ホール 維持会費：1,000円
懇親会(総会終了後) 場 所：学園内を予定 懇親会費：2,000円

II. 合同会議

第1回合同会議

平成27年5月13日(水) 学園会議室 出席者22名

議 題 1

総会に関する件
第1号議案 平成26年度事業報告承認に関する件
第2号議案 平成26年度収支決算報告承認に関する件
第3号議案 平成27年度事業計画承認に関する件
第4号議案 平成27年度収支予算承認に関する件
特に平成27年度の建替え寄付金、500万円の寄付の了承を得る。
第1号から第4号議案の会計監査結果報告を受けて、合同会議において全て、承認可決される。

議 題 2

会則改訂の件
最終案が理事会に於いて可決しているため、細則については会則委員会は早急に付則会則案を作成。本会則の施行日は平成28年4月1日とすることで承認された。

議 題 3

理事承認に関する件
理事会の原案通り、下記5名全員承認可決された。
大塚明之氏・黒岩公輔氏・櫻井隆政氏・高橋 宏氏・渡邊嘉久氏

報告事項

体育 大塚正夫先生、物理 東海林豊先生の両名様が逝去されました。



第2回合同会議

平成27年7月30日(木) 中野学園 本館3階会議室 出席者23名

議 題 1

新会則移行に関する件
第2回理事会 平成27年7月6日(水)開催の添付資料送付を受けて数々の質問あったが、第3回臨時理事会の議題1の可決事項の通り承認される。

議 題 2

会則改訂(付則会則)に関する件
庶務費・旅費規定等は8月・9月までに決めるとの報告。

議 題 3

今後の活動に関する件
ホームページ更新についてはセキュリティ面を考慮して月額945円(年額11340円)の費用の了承を得る。

議 題 4

日帰り旅行・懇親会に関する件
12月10日に中野サブプラザで合同会議の後に懇親会を兼ねた忘年会を開催予定。また、一般の方も合同会議に参加して頂く方向で検討。

報告事項

その他：第2回理事会議の6ページ上段の報告事項・その他は原案通り。

第3回合同会議

平成27年10月24日(土) 中野学園 本館4階会議室 出席者36名

議 題 1

評議員・理事・役員・監事の選任に関して
理事選挙が行われる。選挙に先立ち出席者立候補者の自己紹介を行い、会長より結果発表した。結果は第4回理事会開催の通りです。

第4回合同会議

平成28年12月10日(木) 中野サブプラザ 出席者24名

議 題 1

次年度役員候補者報告
次年度評議員継続者リスト及び辞任者一覧表配布した。86名の次期評議員として承認された。

議 題 2

事業報告・その他
1、図書カード@1,000x100枚の発注。
2、中野学園事務室に事務用品、消耗品等20万円の目録を渡す。
3、平成27年9月27日(土)八王子校文化の部 祝い金1万円を持参。横尾会長出席。
4、平成27年11月7日(土)総明会総会 祝い金5万円を持参。横尾会長・市川副会長出席。

報告事項・その他

- 1、中野学園評議員会 横尾会長出席 5月29日
2、八上寺校桜山祭体育の部に金1万円持参。横尾会長出席 6月5日
3、八上寺校 戸富貴会総会、祝い金5万円持参。横尾会長、柴田専務理事、黒岩理事出席 6月6日
4、計帳 理事松尾先生は約3か月前に逝去連絡有り、詳細は不明。
5、小川常務理事より、学園の顧問弁護士に推荐され、受託した報告がある。

第3回臨時理事会

平成27年7月23日(木) 中野学園3階会議室 出席者19名

議 題 1

新会則移行に関する件
評議員並びに前回の理事会に欠席した理事に送付したことを発表。
役員・理事の選出方法について審議を行い検討の結果。
①理事は30名とする。但し、当面50名以内の枠を残り、次期理事会にゆだねる。
但し、選挙の結果30位が同票の場合当選とする。②理事の選出方法は30名以内記載、30名以上記載は全て無効とする。③理事は同学年2名までとする。
新会則の承認事項
現役員・理事・評議員・監事は平成28年3月31日をもって任期満了に付き退任。
新会則の実施日は平成28年4月1日より施行。
(会の構成)第8条(任期)第16条
①正会員より評議員80名以上を選任。②理事は評議員より50名以内を選任。但し、現行は30名以内。③役員は理事の互選により選任された7名の役員で構成。④会長1名副会長2名・専務理事3名・計7名を役員互選により選任。⑤役員・理事・評議員の任期は総会承認後2年、監事は3年。原案通り賛成多数で承認可決する。

第4回理事会

平成27年12月3日(木) 学園会議室 出席者19名

議 題 1

報告事項
平成27年10月24日(土)開催の合同会議にて次期理事候補者の選挙を行い、監事：武田亮三氏 監事：福田幸弘氏2名と学園側として三島祐介氏・奥住昂一氏2名並びに黒岩公輔氏の5名の立ち合いの元、開票され、下記の通り32名が選出される。
投票結果(理事候補者)
井上勝弘、武田亮三、高橋重雄、戸田尚夫、小嶋晃二、高橋 宏、柴田泰孝、市川皖郎、渡邊嘉久、武本伸久、田宮久満、蟹澤光明、横尾 勉、山本康浩、柴田重俊、天野 久、片倉慶孝、山田研一、櫻井隆政、金澤 宏、川岸伸行、河野世昌、大塚規之、金子英一郎、葉久義人、佐藤 学、河野雄紀、近内俊介、岩 沢 秀和、黒岩公輔、荒川大輔 ※但し、田宮久満氏はその後書面にて辞退し相談役に戻る。(職務略)

議 題 2

その他
1、図書カード@1,000x100枚の発注。
2、中野学園事務室に事務用品、消耗品等20万円の目録を渡す。
3、平成27年9月27日(土)八王子校文化の部 祝い金1万円を持参。横尾会長出席
4、平成27年11月7日(土)総明会総会 祝い金5万円を持参。横尾会長・市川副会長出席

第1回理事会(理事候補者による理事会)

平成27年12月3日(木) 学園会議室 出席者36名

議 題 1

次年度役員選任に関する件
第4回理事会の投票結果結果理事候補者から12名の立候補があり7名の役員選挙が行われ下記の通り選出される。
会 長横尾 勉、副会長市川 皖郎、副会長 柴田 重俊、専務理事大塚 規之、常務理事 金澤 宏、常務理事川岸 伸行、常務理事黒岩 公輔

第5回理事会

平成28年2月17日(水) 学園会議室 出席者15名

議 題 1

理事並びに監事に関する件
1、田宮氏理事辞退の申し入れに関する件
決議の結果賛成多数により「辞退を認め相談役への選任」が承認された。
2、役員選任に関する件
監事会より、福田幸弘(現)、村田信廣(新)、小川幸三(新)の3名について選任指名が行われ、決議の結果、福田幸弘氏(現)、村田信廣氏(新)、小川幸三氏(新)が承認された。

第2号議案

平成28・29年度 武陵会役員/理事/評議員(案)名簿

Table with columns: 役職, 担当, 氏名, 卒年, 役職, 担当, 氏名, 卒年. Lists names and graduation years for various roles like 会長, 副会長, 専務理事, etc.

第3号議案

平成28年度事業計画案の概要

武院会 会長 横尾 勉

平成28年度の事業は昨年度事業をほぼ同様に継承致しますが、新会則施行に当たり本年度は、新会則の遂行、II、親睦会の見直し、III、良き人材の確保、IV、若手の参加意欲の向上並びに育成、V、評議員の増強、等々を目標とし、一歩一歩着実に進めて参りたいと存じます。スローガンとしては「和と協調、更なる飛躍」「楽しい武院会」に参加したい武院会を3点を引き続き掲げ進んで参りたいと存じます。

さて、I、新会則の遂行ですが、維持会費が3千円から1千円に変更となり、減額した影響をどう見るかで予算計上が難しい状況にあります。昨年度の予算の三分の一の維持会費収入を計上いたしました。II、親睦会の見直しの検討は日帰り旅行会を2年間実施して居りませんので本年度は予算計上致しました。また、ゴルフ会、釣り会等を検討し基本的には自己負担にて実施したいと考えております。III、IV、に関しては徐々にではありますが、確保、向上がなされて来ているのではないかと存じます。また、まだまだ十分とは言えない状況にあります。V、評議員の増強は会員各自で人が心掛けて行って頂ければ増強に繋がっていくものと存じます。多種多様な問題がありますが、少しでも一歩一歩着実に進んでいく所存でありますので、皆様のご協力を節にお願ひ申し上げます。また、母校中野学園の新築工事は後2年弱かかりますが、資材、人件費等の高騰により、武院会として更なる寄付を必要とする否かを検討する必要がありますが、会員の皆様には、今後とも引き続きご寄付をして頂ければ幸いです。

結びになりますが、微力とは存じますが武院会の発展のために誠心誠意努力する所存でございますので会員の皆様方には引き続きご理解、ご支援、ご協力を節にお願ひ申し上げます。以上、平成28年度事業計画の概要でございます。

平成28年度事業計画

●会 議

- 1:役員会・理事会 平成28年 6月 理事会・評議員会の準備/各委員会詳細打合せ
7月 会則改訂(附則会則案)の検討/校舎建て替え工事の寄付の検討
7月 懇親会等開催準備/武院(総会)発行
10月 委員会活動経過報告
11月 事業計画の経過報告/理事会・評議員会の準備
平成29年 2月 次年度の事業計画等の企画/表彰者の選定
4月 総会準備
2:評議員会 平成28年 7月 武院会・学園の報告
12月 各事業・委員会活動の中間報告 他
平成29年 4月 総会準備/表彰者の承認
3:定時総会 平成29年 5月27日(土) 総会:中野学園園山ホール

●学園への協力

- 1:生徒会活動 桜山祭・卒業記念等の援助、奨学金の委託
2:部活動等成績優秀者・成績優秀者への図書カードの贈呈
3:建て替え工事の寄付の検討

●委員会の充実

- 1:会員拡大委員会(理事・評議員の増強)
2:総務委員会(学園事業への協力、懇親会、各種行事の企画)
3:会則改訂部会(附則会則の作成)

●武院の発行

- 1:総会号7月初旬 2:定時号 2月下旬 年2回発行

●同期会・クラブ活動OB会への援助

- 1:同期会、OB会の開催の周知、働きかけを行う

●外部団体との交流

- 1:中野学園八王校・戸富貴会との交流
2:明高高校「総明会」との交流 3:中野学園「父母会」との交流

●その他

- 1:親睦会の見直し 2:良き人材の確保と参加意欲の向上を目指す
以上、総会報告

◎平成28年度クラブ活動OBクラブ及び武院会功労者の表彰

☆OBクラブ表彰



☆武院会功労者表彰



ご来賓の祝辞 II

総明会会長 吉田耕太郎様



昨年の暮れ、今まで3期務められた尾島会長から引き継ぎました吉田で御座います。今後とも宜しくお願い致します。まずは、総会開催おめでとうございませう。又、新校舎も近々完成という事で、重ね重ねのお喜び申し上げます。わたくしは、高校、大学と応援団に所属いたしました。当時、東京六大学応援団連盟と言うのが有りまして、中野高校の応援団、慶応日吉、立教池袋、法政一高、法政二高、明治高校の6校、早稲田は当時正式な付属は高等学院で専ら応援団は無く、東大は当然有りませう。この6校で競い合っており、この中野高校の講堂で発表会や色々な事を致しました。

普通の明治高校の進出者より、中野高校の方に親しみを感じております。武院会評議員の一人に伊藤博樹さんがおられます。この方は、「栗の曹原金剛山東福寺の住職さんですが、大学で応援団に所属して、現在明治大学応援団OB会会長をされていますが、明大中野高校の初代応援団長で御座います。わたくしは、未だに公私とも御指図頂いております。同じ兄弟校として総明会と一緒に手を携へ、武院会さんとも力を合わせて、お互いに発展したいと思っております。応援団と言いますと、スポーツの応援に行くわけですけれども、勝てば選手「良くやっつた。負ければ応援団「何やっつてのんだ!」となります。大体そんな様で、同窓会でもスタッフはボランティア、何かあれば「何やっつた、役員は!」となります。皆が楽しくやればそれだけ良いのですが、同窓会の発展としては、「何しろ行事に参加して下さい」、行事に参加する事で同窓会も発展致しますし、また学校に寄与できますと考えています。

先程三つのスローガンを横尾会長が挙げておりましたが、私達も同じ様な気持ちです。お互いに手を取り合い、協力して明大中野校、明治校共に発展していきたいと思ひます。増々の武院会の発展、学校の増々の発展お祈りいたしまして挨拶と代えさせていただきます。

PTA会長 西村正実様



今年度PTA会長を務めさせて頂いております西村です。昨年に続きまして2年目となっております。最初に、中学、高校で行われました入学式の時、この校舎が出来上がって居ました。この会場に入られる時にすぐ後ろにすごいシンボルとなる様な大階段を見られたでしょうか。私は、校舎が出来た時に見せて頂いたときに、そこに一番目が行きました。どの様にイメージを持ったかと言う事を、入学式の時、子供達に話をいたしました。色々な事があると思うのですが、様々な人生の中で、階段や、踏み越えて行かなければならぬものがあります。階段を一段一段上って3階まで続いている遠く立派な階段を乗り越えていく事で、「願ける人生につなげて欲しいな」、「新しいステップを超えて行って欲しいな」と話をさせて頂きました。



常日頃、子供達が学園生活で多大な支援を頂いております。生徒の保護者を代表してお礼を申し上げます。「本当に、有難うございませう。」この様な校舎が出来て、色々な事を子供達は、学んでいくと思ひます。その中でも一番大切なことは、校舎は変われども皆様方、OBの皆様方が学生時代3・6年の間、この学校で培われた様々な伝統であったり業績であったりと云った様なものを、子供たちがどう考え、受け継いでいって自分達の方で、それに追いつき、追い越して行ける様な、活躍出来る子供達に育てて欲しいな、と言うのが保護者としての願ひであります。なかなか、すぐに子供達が成長していくのが、見られないのが親として歯がゆい面も御座いますけれども、OBになってどの形で、わたくし自身も本校のOBでは無いのですが、様々な繋がりの中で今PTA会長をさせて頂いております。思う事と言うのは卒業するまでの間とは、子供達みんな伸び良く、ワア〜と騒いでいるだけなんです。卒業して間もなく思ひ出すのは学生の時の繋がりだけじゃないところがあるんじゃないかと思っております。でも卒業して10年経ち、20年経った時に自分の子供が、「何処の学校に行こうかな」と言ったタイミングの時に、私は明治大学に進学して、学生時代の友人がすぐ変身して大学時代ではなく、高校時代の話をしていた、それがこの明大中野だった。「息子、何処に行く?」「この学校でいんじゃない」と言う事で受験をし、無事合格をし、この学校に進学させて頂いております。そういった意味でも、大学の中での繋がり、理事長からもお話が有りました通り、様々な繋がりの中で、これからやっついている中で、年を取ってはいけいほど学生の時であったり、中学、高校の時であったりの繋がり、更には先ずか先ずのお父さんお母さんと言うところでの、この武院会の位置づけと言うものを、子供達にどう親として理解をさせて頂いて、若い方から積極的に参加出来るような事をPTAサイドとしてご支援できるかと考えております。PTAも武院会と力を合わせて、子供達の教育環境の充実であったり、学園生活をより充実したものにしていくように努めてまいりたいと思っておりますので、引き続きご支援賜ればと思っております。 本日は有難うございませう。

●懇親会写真 I



前島様 (S18年卒) 乾杯の自撮り



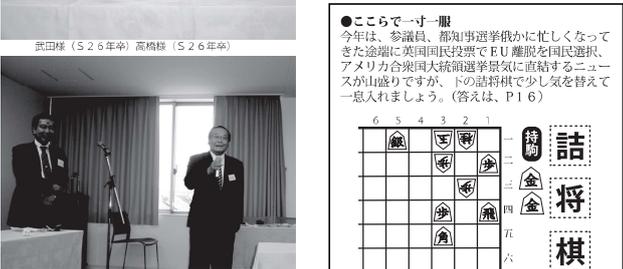
開会を待つ皆様方

大塚次郎・井上様 (S23年卒)・西川様 (S26年卒)・福原様 (S33年卒)



武田様 (S26年卒) 高橋様 (S26年卒)

今年も参加 林 務様 (S45年卒)



朱田副会長

御礼挨拶 西山様

●こころで一し一服
今年も、参議員、都知事選挙俄かに忙しくなってきた途端に英国国民投票でEU離脱を国民選択、アメリカ合衆国大統領選挙景況に直結するニュースが山盛りですが、下の詰将棋で少し気を替えて一息入れましょう。(答えは、P16)

●懇親会写真 II



ご来賓の皆様方



福田監事と33年卒同期の方々

高橋様と松宮様



横尾会長

田宮前会長 (相談役)

五味様の中締め挨拶

●クラブOB会報告 硬式野球部

硬式野球部は、平成28年度で創部85年を迎えます。昨年の夏の大会は17年振りの、ベスト8に進出し力をつけました。悲願の、甲子園出場に向けて現役に向けて頑張って貰い、OB会は大いにバックアップし引き続きOB会活動を活発に行って参ります。交流野球大会及び懇親会・ゴルフコンペ及び懇親会

交流野球大会及び懇親会
日時：平成27年11月28日(土) 10:00~
場所：明大中野南野グラウンド
硬式野球部OB会は、現役選手へのバックアップはもとより野球大会、ゴルフコンペ等幅広く活動しております。会場3年目になります南野グラウンドで開催、最年長77歳のOBから、今年卒業したばかりのOBが会し、好プレー有り珍プレー有りの楽しい大会となりました。



ゴルフコンペ及び懇親会
日時：平成27年12月6日(日) 8:00~
場所：カントリークラブ サ、レイクス
天候に恵まれ絶好のコンディションで参加者全員が楽しんでプレーし、プレー後懇親会を開催、思い出話をしました。



●昭和44年卒明大同期会

新年会、暑気払い、忘年会の他ゴルフコンペ4回、時たまコンサート開催、参加お待ちしております。



●御健在 明大中野高校、明大中野八王子高校教諭 鈴木敦充先生 昭和22年卒業

武蔵五日市駅より徒歩7分、あきる野市居住、臨済宗福祐山徳蔵寺元住職、現在は監寺(かんす)としてお寺の管理をされております。数年前に脳梗塞を患われて奥様に付き添って頂いてリハビリ療養中ですが御健在。徳蔵寺は鈴木宗篤氏(ご子息明大中野校卒業)が継いでおられます。



●学園行事予定

- 1. 1学期終業式 平成28年7月20日(水)
2. 2学期始業式 平成28年9月1日(日) 終業式 平成28年12月22日(木)
3. 3学期始業式 平成29年1月10日(水) 終業式 平成29年3月23日(日)
4. 中学入試① 平成29年2月2日(木)、中学入試② 2月3日(金)
5. 高校入試 平成29年2月12日(中学・高校入学試験受験日、②は翌々日発表につき事務関係係属です)
6. 桜山祭[文化の部] 平成28年9月24日(土) 場所：中野学園、[体育の部] 高校 平成28年9月27日(火)、中学 平成28年9月28日(水) 場所：立川陸上競技場
7. 高校卒業式 平成29年3月1日(水)、中学卒業式 平成29年3月17日(金)

●拡大委員会よりアンケート御礼及び報告

総務委員会委員長 市川院都(昭和36年卒)
[武蔵] 67-2に同封致しました。アンケートに3.4名の方から、郵送、メール、総会会場にてお答えいただきました。有難うございました。御礼に些少ですが、武蔵会関係カードをお贈りいたします。今後、アンケートをもとに会の運営、HP、武蔵の作成等に参考にさせていただきます。

●同期会・クラブ活動OB会助成金支給案内

- 1. 卒業生各学年同期会、クラブ活動OB会共に年1回。2.0同期会、OB会6クラブに助成金の支給を致します。
2. 同期会は、20名以上の参加開催に¥30,000円、19名以下は1名に付き¥1,000円。
3. 開催1ヶ月前までに、同期会は卒年度(重複防止の為)、OB会はクラブ名、開催日時、代表者名(幹事名)を申込書に記載提出願います。
4. 申込書の配布、申請受付は学園事務第三局書記、奥書指書にお問い合わせください。
学園事務室電話番号03-3362-8704

●武蔵バクナンバーの経緯

広報委員会委員長 川岸伸行(昭和52年卒業)
「校友会」の発足は、昭和10年5月1日制定、在校生を対象に在校生の心身の鍛錬するクラブ活動の充実をはかるために設置されました。昭和22年4月1日付で新制中野中学校認可、新制中野中学校校友会となり、昭和24年4月10日から明治大学付属中野中学・高等学校生徒等生徒会と改められ卒業生対象の校友会となりました。昭和10年5月に校友会誌の誌名を「武蔵」と第5代丸山敏雄校長が命名しました。以後校友会誌の名称が受け継がれてきておりますが、昭和24年10月に第1回校友会・武蔵会総会が、開催されました。この年を起年に号数を算出し、バクナンバー改定を広報委員会にて検討し、平成24年11月7日の理事会に於いて「バクナンバー改訂」改訂案の上程し、可決承認され、発行のナンパー表記になりました。

●武蔵会行事

会員の方の参加、傍聴等自由貴重など意見お願ひ致します。日時、場所変更も有ります。事務室にご確認願います。

- 1. 役員会
平成28年6月 8日(水)中野学園 委員会活動等
9月 7日(水)中野学園 委員会活動進捗等
10月18日(水)中野学園 中間事業報告等
平成29年1月12日(水)中野学園 次年度計画(案)等
3月22日(水)中野学園 総会準備等
4月12日(水)中野学園 会計報告等
2. 理事会
平成28年6月29日(水)中野学園 委員会活動等
9月15日(水)中野学園 懇親会、会則改訂附則
11月 9日(水)中野学園 事業計画の経過報告等
平成29年2月10日(金)中野学園 次年度の企画等
4月25日(水)中野学園 総会準備等
3. 評議委員会
第1回 平成28年 7月20日(水) 18:00~中野学園 報告等
第2回 平成28年12月10日(土) 18:00~報告等、懇親会
第3回 平成29年 5月(日時未定)中野学園総会準備、表彰者報告等
4. 総会
平成29年5月27日(土) 14:00~ 中野学園 櫻山ホール
総会終了後懇親会致します。多数のご参加お願ひいたします。



〒164-0003 東京都中野区東中野3-3-4
明治大学付属中野高等学校内
武蔵会
電話 03-3362-8704
FAX 03-3368-3113